

令和2年 **5**月の**安らぎ**通信

(1) 橋の1割 修繕必要 2023年度までに

災害時の輸送路 老朽化

*道路の橋の老朽化が深刻な状態に。

*該当する全国約12万の橋のうち、2023年度までに約1割が修繕などの対応が必要。

*長野県が23%で最も高くなっています。

*全国716,000カ所の橋のうち、68,000箇所が早期に措置を講ずべき状態と判定。

(2020年4月12日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(2) 津波30メートル弱「発生が切迫」

6千年間の痕跡分析

日本・千島海溝地震で内閣府想定

*北海道から東北の太平洋沖の日本海溝・千島海溝沿いでマグニチュード(M)9クラスの巨大地震が起きた場合、最大で30メートル弱の津波が到来するとの想定。

*過去6千年間に起きた津波による堆積物を分析。

*北海道から岩手県にかけては12~13世紀と17世紀にそれぞれ最大規模の津波が起きたとみられます。間隔は300~400年。

(2020年4月22日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

